

令和2年度国際学部推薦入試Ⅰ 集団討論のための課題文

- ・以下の文章は、面接で行われる集団討論のための話題を提供するものです。
- ・約30分間、この文章を読み、<問>に沿って答えてください。この紙にメモを書き込むことができます。
- ・面接室に移動するときは、この紙を持って移動してください。
- ・面接中もメモを参照したり、メモを取ったりすることができます。
- ・この紙は面接終了後に回収します。面接員の指示に従ってください。

<問>課題文を読んで、以下の設問について考えをまとめてください。

- (1) 「〈私〉の尊重」と「エゴイズム」の関係性について、筆者はどのように考えていますか。
- (2) 現代社会は、「他者や社会から自分が大切にされていると思えるからこそ、他者を尊重し社会を発展させていくのだと思える」社会であるといえるのでしょうか。肯定する場合にも否定する場合にも、自分自身の体験や社会的な出来事を例に挙げながら論じてください。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(裏面につづく)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(宇野重規『〈私〉時代のデモクラシー』岩波新書、2010年による)

注) アレクシ・ド・トクヴィル (1805-59) フランスの政治思想家